

ばば、じてんしゃかってくれて
ありがとう。

ぼく、いっぱいれんしゅうするね。

なかなかいっしょにあそべないけど
なつやすみに

たくさんれんしゅうするから、

じてんしゃにのって

いっしょにむしとりにいきたくないな。

川瀧 隼(小1) 志賀町

朝早くから

自転車の練習頑張っているね。

乗れるようになったら、

カブトムシやクワガタを採りに行こう。

パパが小さい頃に連れてってもらった

とっておきの場所を

教えてあげるよ。

いつも寂しい思いをさせてごめんね。

川瀧 剛志(父)

ママ、もうすぐ

かわいいおとうとがうまれるね。

わたしもこうやって

ママのおなかにいたんだね。

いつも、おなか

なでてくれてありがとう。

がんばって、げんきなあかちゃん

うんでね。

おてつだい、いっぱいするからね。

澤^{さわ} 夢奈^{ゆめな} (小1 羽咋市)

ゆめ、

もうすぐおねえちゃんになるね。

いつも、

「ママだいじょうぶ?」

って、しんぱいしてくれてありがとう。

やさしいおねえちゃんのこえ、

ちゃんとおなかまで、きこえてるよ。

だって、ゆめがはなすと

おなかがグニヨンってうごくよ。

澤^{くみこ} 久美子 (母)

かあちゃんが学校に
読み聞かせにきてくれる時、

げんかんの前の

かあちゃんのしゃしんに

ないしよでチュツと

したことがあるよ。

いつもしごとがいそがしいのに

学校にきてくれて、ありがとう。

大すき、母ちゃん。

北
総士郎（小2 加賀市）

チュツとされてるとは、
少し恥ずかしいけど、嬉しいですね。
ありがとう。

読み聞かせを始める時の

総士郎をはじめ、みんなの顔が

ワクワクしているのを

見るのが好きです。

また、読みに行くね。

次は何の話にしようかな。

北
直子（母）

おかあさん、
いつもせんたくしてくれて
ありがとう。
おかげで学校にいるとき、
いいにおいがするよ。
スッキリだよ。
おかあさんの気もちのにおいがして、
いつもべんきようがんばれるよ。
いつもありがとう。

山崎 伍央（小2 津幡町）

汗のにおいがするポロシャツ、
真っ黒になった靴下。
学校で楽しく遊んできたのを
いつも感じながら
洗濯しています。
洗濯物を通じて、
気持ちを通うことができ
とってうれしいね。
こちらこそ、ありがとう。

山崎 三香子（母）

だっこが大好きなさわ。

妹いもうとが生まれてから

ずーっとがまんしてきたね。

妹たちも大きくなつて

お母かあさんのおひざは、

空席くうせきの時間じかんが増ふえたよ。

「あとでね。」

と言いって、ずいぶん待またせたね。

「どうぞ、お座すわりください。」

瀧田たきた
康子やすこ
(母)

「やったー。」

わたし、お母さんのおひざに

すわるの大おほすぎ。

とつても楽たのしみにまつてたよ。

では、遠えんりよなく

すわらせてもらいます。

「どう？重おもくなつたでしょ。」

妹たちにわるいので、

妹たちの時間もつくってあげてね。

瀧田
倅さわ和わ
(小3
白山市)

二回も入院して

さみしい思いをさせてごめんね。

泣き事も言わず

学校でも家でも

頑張ってくれて、

遠足のお弁当の卵焼きも

自分で作れるようになって

母さんはうれしいよ。

夏休みのお弁当は、一緒に作ろうネ!!

村山 映子(母)

卵焼き、

まだまだへたくそだけど、

がんばって歩けるようにと

リハビリをしているお母さんを思うと

葉菜も料理、がんばろうと思うんだ。

だから、

もう少し足がなおってから、

二人で、みんなに

おいしいごちそう作ろう!

村山 葉菜(小4 野々市市)

いつも、どれだけねむくたって
がんばってお弁当を
作ってくれるお父さん、
自分のことをしていても
私に分からないことがあったら、
分かり易く
教えてくれるお父さん、
いつも大変だろうけど
家のためにいつもありがとう！

八野
早洸（小4）
白山市

お母さんがいなくなってから、
早洸には寂しいおもいをさせているね。
これからは、
家族三人で協力して
頑張っていこうね。
しっかり勉強して、
大きくなって
素敵な大人になるのを
お母さんも、空から見ているよ！

八野
良則（父）

「お母さんと手をつなぐとほっとする。」
と、はずかしそうに言った顔……。

もうすぐ来るべきであろう

反抗期のために

貯金しておきました！

おとな
大人まで、あと十年……。

心の貯金箱は満タンです。

いつでも来い！

準備は、出来てますよ。

福田 千恵（母）

実は、もう始まっているんだよ。

今まで「はい」と言えてた事が

最近言えなくなつて、

心の中に

イライラばかり貯金されていくよ。

「いつでも来い！」

と、言ってくれたから安心したよ。

じゃあ、遠りよなく

行きまーす!!

福田 晃大（小4 津幡町）

お父さん、すごいよね。

私が頭をひねっている算数やクイズも
すぐに答えてくれる。

嫌いな虫も、退治してくれる。

私が悲しい時にも

たくさん笑わせてくれるね。

お父さんはヒーローだよ。

でも、

それ以上、太らないでね。

山岸 咲良（小5 小松市）

ヒーローは、

どうしてもわからない問題は

こっそり携帯で見ているんだ。

虫は一センチ以下なら大丈夫だよ。

太らないように頑張っている

微妙なヒーローだけど、

笑っているさが見たいから、

笑わせるのは全力だよ。

山岸 征広（父）

最近、色々な事に挑戦して
とても頑張っている諒。

その姿をみると元気になれるよ。

でも、つらい時や悔しい時は

お母さんの背中で

泣いてもいいんだよ。

諒の気持ちを一緒に感じるよ。

でも、

背中で顔を拭くのはかんべんです。

亀沢 敏江(母)

たまにせ中にくつつくことがあるけど

泣いてないよ。

今ね、陸上をがんばってるけど

なかなか記録がでなくてくやしいよ。

その時は、

せ中をかしてね。

そしたら、またがんばれるよ。

こっそりと顔をふいてたのは

ばれてたのか。

亀沢 諒(小5 白山市)

パパは、いつも仕事しごとから帰かえってきたら
くさいね。

でも、くさいのは

家族かぞくのために

がんばってくれているからだってこと
知しってるよ。

パパが、ぼくたちを思おもう気持きもちちが大きいほど、
くさいのかな。

ぼくはそんなパパも大好だいすきだよ。

宮村みやむら 和磨かずま（小6 内灘町）

和はいつもママに

くさいって言いわれてるね。

でも、くさいのは

和が学校やバスケで

一生懸命いっしょうけんめいが**ん**ばっているからだって事こと、

パパは知しってるよ。

人間にんげんは、が**ん**ばるとくさくなるんだね。

二人で、もっともつと

くさくなるうね。

宮村 英司えいじ（父）

毎年最下位のマラソン大会。

結果が分かっているだけに

「出たくない。」

って言うよね。

それでも、一度も休む事なく

最後まで走り切っている佑希を

お母さんは誰よりも

一位の子よりも

スゴイ!!と思っています。

戸部 暢子(母)

マラソン大会は、大っキライ!

今年も結果は見えている。

でもポジティブに考えれば、

毎年私が一番大きい声援を

みんなからもらっている。

中でも、

お母さんの「がんばれ」の声が

一番大きく聞こえるから

今年もがんばるね。

戸部 佑希(小6 宝達志水町)

小学校の中学年ぐらいから
私は、お母さんとお父さんが
授業参観に来てても
全然手を振らなくなって、
今じゃ、ちらっと
見るだけになったよね。
周りも手を振らず、
授業に集中しなきゃと思っただけど、
さびしかったらゴメン！

M・S (中1 金沢市)

授業中なのでいいです。
それより登下校中、路上で会ったとき
声をかけても他人のように
歩き去るのは、やめて下さい。
お父さんが不審者のようで
不憫でなりません。
どうか手を振って下さい。
お願いします。
母より

M・S (母)

「ありがとう」

僕は今この言葉を

大切にしているんだよ。

それは、相撲を続けるため

となり町の中学校に

行かせてくれたこと。

他にも、まだ沢山感謝しています。

お母さんに負担をかけてしまったから

相撲で日本一とるね。

吉倉 勝(中1 津幡町)

勝、まだはじまったばかりです。

勝が越境しても相撲をしたいと

父やお母さんにお願した事は

忘れることはありません。

ケガをせず、

大好きな相撲が

できることに感謝し、

強くなって行ってほしいと

願っています。

吉倉 夏代(母)

お母さん、
きれいに老けましたね。

そんなこと書くと

朝・夜ご飯のクオリティーが下がることを
僕は知っています。

でも、

お母さんには年を重ねても変わらない、
美しさがあると思っています。

元気でいて下さい。

柳下 侑斗（中3 金沢市）

息子、

お母さんは老けていません。

年相応のはずです。（多分）

あなたと弟が二十歳になるまでは

元気で健康でいなくてはと思います。

いつの間にか

私の身長を超し、

弱かった体が丈夫になり、

頼もしく感じています。

柳下 真由美（母）